

第2回大阪市PFI事業検討会議 議事要旨

1. 開催日時 : 平成27年10月19日(月)午前9時30分~11時30分

2. 開催場所 : 大阪市役所P1会議室

3. 議題 : 海老江下水処理場改築更新事業

4. 出席者 :

(委員)

野村宗訓 座長、貫上佳則 座長代理、木村恵子 委員

塩田千恵子 委員、西村文武 委員

(事務局)

市政改革室(神田理事、高橋PFI担当課長)

建設局(城居下水道河川部長、妹尾下水道課長)

5. 議事次第 : 1.開会

2.海老江下水処理場改築更新事業の要求水準書(案)について

3.VFMの算定方法について

6. 議事要旨

委員から質疑及び意見が出され、事務局から回答がなされた。主な意見は次の通り。

(1) 海老江下水処理場改築更新事業の要求水準書(案)について

- 事業者が提案する水処理方式について、海老江下水処理場の汚泥処理施設等、既存の施設能力によって事業者の提案が制限されないことがわかるように、要求水準書(案)のなかの表現を明確化すること。また、事業者の提案に伴って既存施設の改造が必要な場合は、その費用を含めて評価することがわかるように表現を明確化すること。
- 上部利用について収益施設についても提案を受けていくのであれば、提案受付可能なことがわかるような表現を行うこと。
- 要求水準書(案)から大阪市が費用削減だけではなく品質も求めていることがわかるように、コンセプトとして明確に表現すること。

(2) VFMの算定方法について

- PFI手法導入による施設整備費や保全管理費の削減率の設定根拠について、次回の検討会議に類似事例の実績を含めて提示を行うこと。

以上